

市民の声への回答(H31.2月受付分)

受付	受付区分	種類	担当課	件名	受信内容	回答
				住所・氏名・電話		
2月14日	メール	意見	建設課	救急搬送時間の短縮について	<p>田村市内から郡山市内の救急病院まで救急車で患者さんを搬送する場合、船引三春ICや小野ICから郡山東ICまで磐越道を利用し、そこから国道288号バイパスを経て郡山市内に向かうことが多いと思います。郡山東ICから郡山市中心部へつながる内環状線まで、交通量が多く渋滞する時間帯もあり、救急車が通過するのに時間を要することは、生命にかかわる問題です。</p> <p>田村市民の救急搬送時間を短縮するためにも、国道は288号バイパスから内環状線の渋滞緩和や道路改良を福島県や郡山市に要望してはどうでしょうか？</p> <p>搬送時間の短縮は救命率の向上だけでなく、救急隊員の負担軽減、救急車の効率利用につながり、安心して田村市に住めるようになると思います。</p> <p>また、広域連携を進める中で、都市間を結ぶ幹線道路の改良は、市民の移動による時間的損失の軽減にもつながり、連携強化に結び付くと思いますので、関係機関に積極的な改善の働きかけをお願いします。</p>	<p>主要渋滞箇所の解消取組みのために、郡山国道事務所、警察署、福島県及び関係市町村が出席する福島県渋滞対策協議会において、本箇所の渋滞緩和について、積極的に改善を働きかけていきます。</p>
				-	<p>先に、国道349号線と磐越道を結ぶ提案をしましたが、この度はスマートインターで結ばれます。</p> <p>つきましては、「道の駅」を中心とした地域開発をするプロジェクトの立ち上げを提案致します。</p> <p>状況は御承知と存じますが、人の流れとそれを止める事が必要です。流れを作る事は、種々お考えの中にあると思います。</p> <p>以上、提案致します。</p>	
2月14日	文書	意見	建設課	道の駅について	<p>先に、国道349号線と磐越道を結ぶ提案をしましたが、この度はスマートインターで結ばれます。</p> <p>つきましては、「道の駅」を中心とした地域開発をするプロジェクトの立ち上げを提案致します。</p> <p>状況は御承知と存じますが、人の流れとそれを止める事が必要です。流れを作る事は、種々お考えの中にあると思います。</p> <p>以上、提案致します。</p>	<p>道の駅整備計画については、国道288号バイパス全工区の供用開始に合わせて道の駅を整備することとしており、昨年度に「道の駅基本計画」を策定しました。</p> <p>基本計画では、道の駅の設置場所を磐越自動車道船引三春インターチェンジ出入口交差点に隣接する、船引町笹山字大畑地内を適地として選定した他、トイレ、道路情報館、農産物等物販所、レストラン、防災施設、アミューズメント施設、駐車場等を整備することとしています。</p> <p>去る5月17日に道の駅の整備について地権者説明会を開催し、計画に対する概ねの同意が得られたことから、今後は「道の駅基本設計」を行うとともに、「道の駅検討委員会」を開催するなど、事業実施に向けた業務を進めていく予定です。</p> <p>ご提案いただいた、道の駅を中心とした地域開発を進めることにより、新たな流れが生み出され、外への人の流出が抑制され、外から人を引き込む効果が期待されることですので、ご提案を参考としながら道の駅の施設機能の充実、さらには周辺地域の開発・連携なども視野に入れ、道の駅を中心とした地域活性化を進めていきます。</p>